

じょうさいだいがく  
城 西 大 学

## 1 講座名・定員など

### (1) 授業科目

科 目 名	担当	曜日	時限	授業時間	定員
近世の日本史	神崎 直美	月	3	1 時限 9:15～11:00 2 時限 11:10～12:55 3 時限 13:45～15:30 4 時限 15:40～17:25 5 時限 17:35～19:20	若 干 名
経営分析 I	山田 優子	木	3		
ビジネスプランニング I	杉本 理	火	1		
身近な自然科学 A	八木 創 複数教員による オムニバス形式	水	1		
実解析 I	栄 伸一郎	木	3	* 時間帯は変更される 場合があります。	

ホームページ上で最新の情報を確認後、お申込み下さい。

○春学期の授業は4月13日（月）から開始し、13回の予定です。祝日に授業を実施する日があります。

○授業の曜日、時限は変更になる場合があります。

○正規学生の履修者数により取りやめになる場合があります。

○お申込み後の科目変更はできません。

○授業によっては、教室にご自身のノートパソコン等インターネットに接続できる端末を持参して頂く場合があります。大学のパソコン等機材の貸し出しありません。

○受講に関する連絡や講義資料の配布は原則E-mail(電子メール)でお送りします。資料を受信できるE-mailアドレスでお申込みください。

○成績評価は行いません。学期末試験の受験はできません。但し授業で小テストの実施がある時は、成績評価に関わらず受けていただく場合があります。

### (2) 場 所

城西大学

東武越生線川角駅から徒歩約10分。

※通学は公共交通機関をご利用ください。

大学シャトルバスのご利用はできません。

大学駐車場のご利用はできません。



## 2 受講料等

- (1) 受講料 1科目（半期）につき 16,000 円
- (2) その他 教科書等の教材は自己負担により用意していただきます。

## 3 受講の申込み

(1) 申込期限 2026年 2月 17日（火）

(2) 申込先

〒350-0295 埼玉県坂戸市けやき台1-1

電話 049-271-7795

E-mail extension@josai.ac.jp

(3) 申込方法

下記の Forms(受講申込フォーム)よりお申込みください。

電話・その他のお申込みは受け付けておりません。

「大学開放授業講座 城西大学 2026年度春学期受講申込フォーム」



<https://forms.office.com/r/UQTM2rLKwJ>

#### (4) 選抜方法

定員を超える申し込みがあった場合には、抽選により受講者を決定します。

※受講の可否および受講決定科目は、申込締切日以降に申込者全員へお知らせします。

#### (5) 受講手続

受講可能な方へ受講手続書類を送付いたします。期日までに書類の返送と受講料納入等の受講手続きをお願いします。

お申し込みから受講開始までの期間が短くなりますのでご了承ください。

#### (6) その他

○一旦納入された受講料につきましては、お返しすることができません。

但し、受講人数により開講されない場合のみ受講料を返金いたします。

○次に該当する行為があった場合、申し込み手続き中もしくは講座受講中であっても、受講をお断りする場合があります。この場合も、受講料をお返しすることはできません。

a. 本学の授業実施方法、開講内容、申し込み手続き方法等に対してご賛同いただけない場合

b. 講義の進行に影響が出る行為があった場合

c. 本学学生や本学学生の保護者からのクレーム等を受けるような行為があつた場合

以上の点につきましても、予めご了承の上でお申し込みくださいますようお願いいたします。

### 4 各授業科目の概要及び担当教員

近世の日本史 神崎 直美	<p>「大名夫人の寺社参詣」</p> <p>江戸時代の大名夫人の寺社参詣について、日向国延岡藩主内藤政順の奥方であった充姫、後の充真院(幕府の大老・井伊直弼の姉)を事例として説明します。</p> <p>充真院が訪れた寺社は鎌倉の光明寺、岡崎の大樹寺、大坂の高津宮・新清水寺・安居天神・四天王寺・住吉大社、讃岐の金毘羅などです。これらの寺社参詣の実態を明らかにしながら、充真院の寺社参詣における姿勢やその人物像についても分析します。</p> <p>さらに、各寺社について現在の様子を撮影した写真データを映写して、受講生の皆さんに仮想寺社散策を味わっていただきます。</p> <p>教科書：神崎直美著『幕末大名夫人の寺社参詣—日向国延岡藩内藤充真院・統一』岩田書院、2021年4月刊行</p>
-----------------	--

経営分析 I 山田 優子	<p>会計は「ビジネスの言語」といわれ、企業にとって必要不可欠なものである。すなわち、企業は事業活動の結果を帳簿に記録し、財務諸表を作成しなければならない。</p> <p>財務諸表は、企業を取り巻く利害関係者がその企業の財政状態および経営成績を理解するうえで重要なだけでなく、企業内部での経営管理にも役立つ。</p> <p>本講義では、企業が外部に公表している財務諸表を利用して行う財務諸表分析と、企業内での業績管理（利益管理、資金管理等）のさまざまな手法を理解することを目標としている。</p> <p>本講義の目標は、財務諸表の構造・読み方・分析等の基礎知識（ビジネス会計検定3級合格程度）を習得することである。</p> <p>講義は毎回「(前半) 知識のインプット・(後半) ワークショップ」のセットで行う。会計学に関心があり、ワークショップや課題にも主体的に取り組む意欲のある学生を歓迎する。</p> <p>教科書：『ビジネス会計検定試験 公式テキスト3級』 中央経済社            持ち物：必ず電卓を持参すること            その他：担当教員は、公認会計士として財務諸表監査やコンサルティングの実務経験があり、企業の実例を織り交ぜながら講義を展開する。</p>
ビジネスプランニング I 杉本 理	<p>皆さんのが生活していく上で、あるいは就職後であれば働いていく上で、「もっとこうであったら便利なのに」、「こんな製品もしくはサービスがあったらいいのに」、「もっと安くできないの？」と感じることがあると思います。世の中の多くの人が不便だと思っていることを解決したり、生活をより楽しくすることがビジネスの基本です。ビジネスが存続していくためにはそのビジネスが何らかの形で「世間に貢献」しなければなりません。この講義では教員自らの起業経験や最近頻繁に行われている大学生によるビジネスプラン・コンテスト、海外のビジネススクールで使われているケーススタディなども参考にしながらビジネスプラン（新規事業計画書）を作成します。</p> <p>教科書：なし            持ち物：パソコン、マイクロソフト・エクセル、パワーポイント</p>

身边な自然科学 A 八木 創	<p>自然科学と日常生活との結びつきを主題に、化学・生命科学科各教員が得意分野を中心として趣向をこらした講義をオムニバス形式で行います。以下のようなテーマを扱う予定です。</p> <p>誘電体 化石の話 食品添加物 魚の体色・模様はどのように決まる? 生物の変態 生体分子とサプリメント（1） 生体分子とサプリメント（2） 「混ぜる」の化学 「分ける」の化学 身の周りの表面科学 身の周りの金属錯体とその利用 分子の世界を知る・見る 匂いって何?</p> <p>教科書：使用しません。 持ち物：筆記用具</p>
実解析 I 栄 伸一郎	<p>ルベーグ積分論の核心を成す測度論を、数学的に厳密な証明を付けつつ入門的内容から始めて丁寧に学び、ルベーグ積分の本質を理解するための基礎を確立することを目標とする。集合論とその演算、リーマン積分との関係の理解から始め、測度の構成や可測集合の定義、各種の性質を教授する。最終的にルベーグ非可測集合の構成までを述べることにより、測度論を理解し運用するための数学的技能を修得する。</p> <p>教科書：吉田耕作著、測度と積分、岩波講座基礎数学、岩波書店 持ち物：ノート</p>